

また、秋吉台を舞台としたイベントを新たに開催いたします。具体的には明治維新150年に向けた「やまぐち幕末維新祭」のメイン事業とし、ディスティネーションキャンペーンが開催されるため、秋吉台を中心としたイベントを開催し、観光客の誘致・拡大を図っていきます。

また、山口県が進める「サイクル県やまぐち」のブランドの確立や定着を目指し、関係自治体と連携し「オール・ヤマグチ・ライド・フェスタ2017」を開催します。

このように観光とスポーツを連携させて事業を推進するとともに、レノファ山口FCのホームタウン化を契機に、レノファ山口FCのネットワークを活用して、本市の魅力を市外・県外に発信してまいります。



### 3 産業の振興

農業に関しましては、集落営農法人等により経営基盤の強化を推進し、新規就農者受入体制整備事業や産地競争力強化対策事業を実施することで、競争力の強化や、高品質化・ブランド化及び低コスト化の取り組みを支援します。

また、丹精込めて作られた農林産物が、有害鳥獣の被害に遭うだけでなく、サルにより人的被害が発生していることは皆様ご承知のことと思います。このため、有害鳥獣の捕獲・侵入防止対策経費の補助金や捕獲奨励金を交付するほか、継続して「サル用大型囲いわな」を設置し、対策を強化します。

商工業の振興につきましては、市内事業者の活性化と市民の住宅環境の向上のため、住宅リフォーム助成事業を拡大し実施します。

### 4 ひとの育成

すなわち「教育環境の充実」についてであります。

「教育充実都市」は新しい美祢市の目指す都市像であり、「教育環境の充実」はまさに、これからのまちづくりを進めていくうえでの最も大きな柱として位置付けています。平成29年度当初予算におきましても、ハード・ソフト両面において「ひとの育成・教育環境の充実」に積極的に取り組む内容となっています。

まず、ハード面につきましては、施設整備として「美祢市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針」に基づき進めております「秋芳桂花小学校」の整備事業及び、厚保小学校の長寿命化改修事業を実施します。

また、嘉万保育園及び別府保育園を統合した新たな保育園（秋芳北部地域統合保育園（仮称））の整備事業及び厚保保育園整備事業を進めてまいります。

また、ソフト面につきましては、教育の充実化として、グローバルな感覚と視点を身に付けてもらうため、中学生の海外派遣を行う「ふるさと人材育成事業」を拡大・継続し、英語教室の開催、ALTの増員などによる英語教育の充実化を図ります。

また、教育現場の支援を通じた充実化策として、児童の学習環境に格差が生じることがないように、複式学級を置く小学校九校全てに学習支援員を配置し、複式学級で学ぶ児童の支援を行います。

### 5 行財政運営の強化

つまり「市行政改革の推進」と「市民が主役のまちづくり」の取り組みにあたります。

この2つの取り組みにより、将来の美祢市に向けて、長期的に安定した財政基盤を確立するとともに、市民の皆様が主役となったまちづくりを推進していくものです。

本庁舎は、建築後57年が経過しており、耐震性が確保されていないばかりか、体が不自由な方や高齢者に配慮した建物とはいえません。このため、行政サービスの中核施設であり、また防災拠点としての機能を担う本庁舎の建設等について検討を開始します。

また、約400ある公共施設、いわゆる「ハコモノ」や、道路・橋梁など全ての社会資本について検証し、施設については数の適正化・適正配置及び複合化・共用化などを図るため、公共施設マネジメント事業を推進します。

今後、人口が大きく増加することや、経済動向が好転し、市税や交付金など、市の施策に必要な財源の増加が見込めるとは言い難いところであります。このようなことを踏まえれば、市民の皆様になめていただく税金を市民の皆様が望まれる施策に使うことが、私の使命であります。このことから常に評価、検証と改善、見直しを実行することにより行財政改革を推進してまいります。

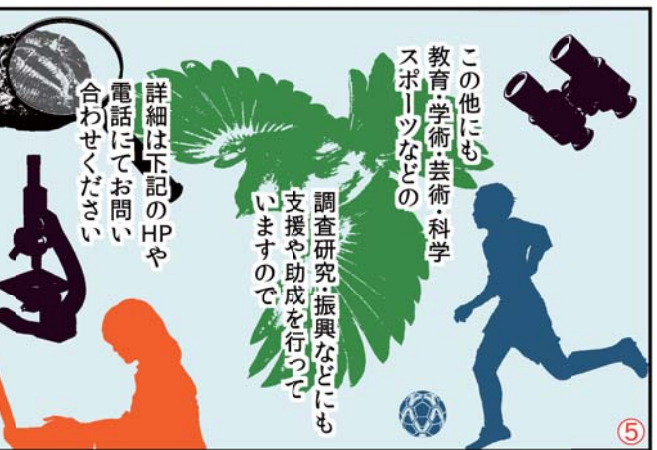
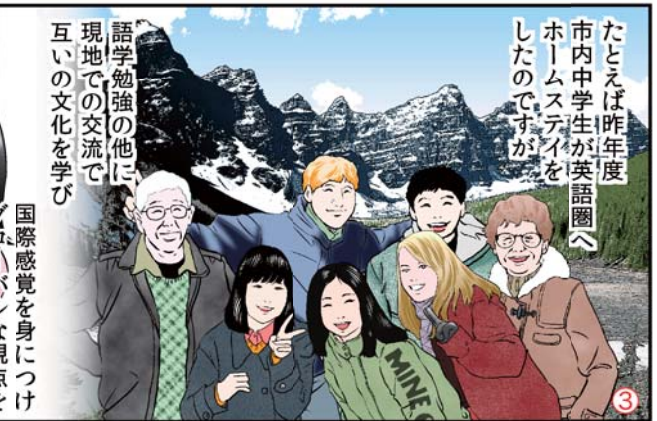
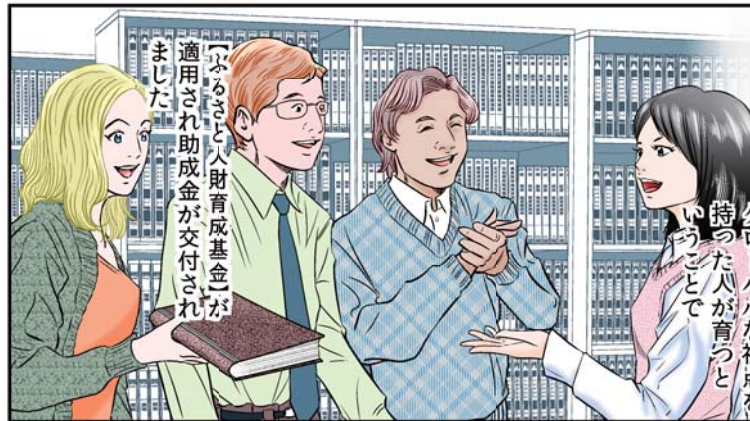
以上、平成29年度の施政方針を申し述べました。

市民の皆様が、夢・希望・誇りをもって暮らしていただき、「住みたくなる、住み続けたいまちの創造」のため、全力を尽くしてまいります所存でございます。市民の皆様にはご理解いただき、より一層のご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。



# 暮らして美祿

～ふるさと人財育成基金編～



## ふるさと人財育成助成金について

国際交流や伝統工芸・芸能等の各分野において、人材を育成するための助成を行います。

美祿市 ふるさと人財育成

検索

問合せ先 地域振興課 (☎0837(52)1128)